



市政運営の基本的な考え方と取組

「人生100年時代」

高齢者から若者まで誰もが幸せを実感できる
住みたい住み続けたいまちへ

6つの基本方針

【基本方針1：安全安心】

『安全で安心して暮らし続けられるまち』

菊川市に誰もが住み続けたいと思ってもらうために、まずは市民や事業者の皆さまが日々の生活を安全で安心して送ることができる環境の整備に取り組みます。

- ① 市民の生命と財産を守る防災機能強化
- ② 災害に備えた体制の充実
- ③ 道路環境の整備と公共交通ネットワークの強化

【基本方針2：持続可能(未来)】

『持続可能な産業モデルで未来を創るまち』

未来の子どもたちの世代まで地域資源を活用した持続的な発展を続けるため、産業分野や環境分野などで次世代を見据えた持続可能なまちづくりに全力で取り組みます。

- ① 新たな農業モデルの確立
- ② 茶業のグローバル化にむけた生産・販売体制の強化
- ③ 市内事業者の経営強化とスタートアップ支援
- ④ 脱炭素社会の実現に向けた環境対策の推進

【基本方針3：生き生き(元気)】

『誰もが健康で生き生き元気に輝けるまち』

市民の皆さま一人ひとりが元気に輝けるまちを目指し、心身ともに健康で生き生き暮らせる環境づくりに取り組みます。

- ① 健康づくり事業と介護予防事業の推進
- ② 地域医療提供体制の確保
- ③ 支えあい、助け合いによる地域支援体制の実現

【基本方針4：笑顔】

『笑顔を育む希望と安心があふれるまち』

結婚や出産、子育て、教育の分野で一体的に取組を進めることで、出産を望む人や子育て家庭が笑顔で希望と安心に満ちたまちとなるよう取り組みます。

- ① 結婚・出産の希望を叶える体制の整備
- ② 切れ目のない子育て支援の充実
- ③ 未来にむけた子どもの学びの充実

【基本方針5：夢】

『可能性を引き出す夢あふれるまち』

菊川市がもつポテンシャルや多様で活気あるコミュニティの可能性を最大限に引き出し、市民の皆さまが夢を描き、それが実現できるまちづくりに取り組みます。

- ① 菊川駅南北自由通路整備と駅北地域の魅力創出
- ② 多様な主体による協働の推進
- ③ 交流人口・定住人口の拡大

【基本方針6：共感】

『新たな発想と共感により実効性を高めるまち』

これまでと異なる新しいアプローチでまちづくりに取り組むことで、菊川市は新しいことに常に挑戦し続ける市でありたいと考えています。より良い解決策を模索し、全庁一丸で努力し、新たな発想と共感により財源確保にむけた取組を推進します。